

MT4のローソク足チャートの見方と表示方法を図で分かりやすく説明します。ローソク足チャートは日本でよく使われるチャートです。はじめての方は、ここでFXのチャートの見方を理解しておきましょう。

チャートとは

FXの「チャート」は、横軸に時間、縦軸に価格を表示し、価格の動きを時系列にグラフ化したものです。

チャート上の価格は「売値(ビッド)」で表示されます。

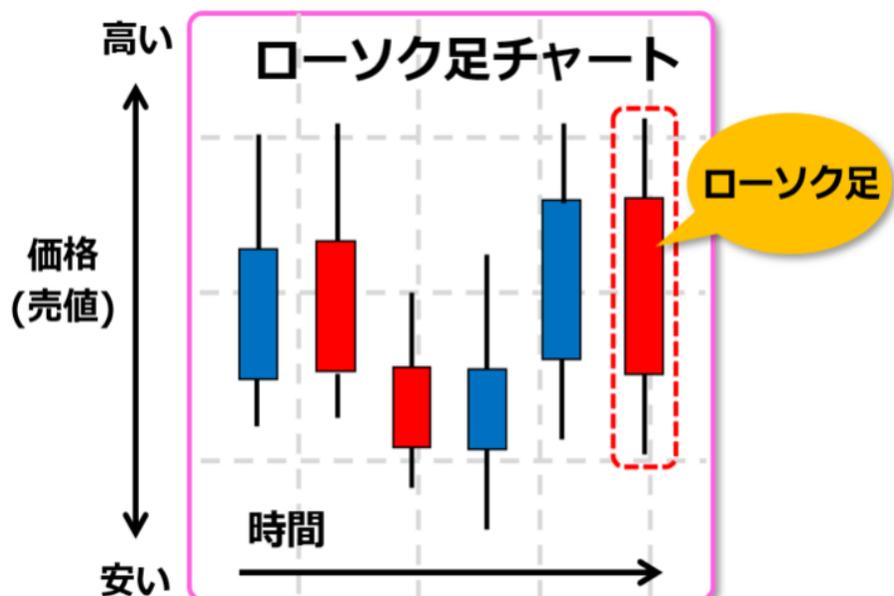
FXチャートは、過去の値動きのトレンド（傾向）をつかみ、そこから将来の価格を予測するために使われるツールです。

チャート上に買値（アスク）を表示するには

チャートの価格は売値（ビッド）で表示され、ローソク足自体を買値に変更することはできませんが、チャート上で右クリックメニュー「プロパティ」⇒タブ「全般」の「Askのラインを表示」にチェックを入れると、売値に加えてチャート上に「現在の買値(アスク)」ラインが表示されます。

ローソク足チャートの見方

ローソク足チャートは日本でよく使われているチャートです。

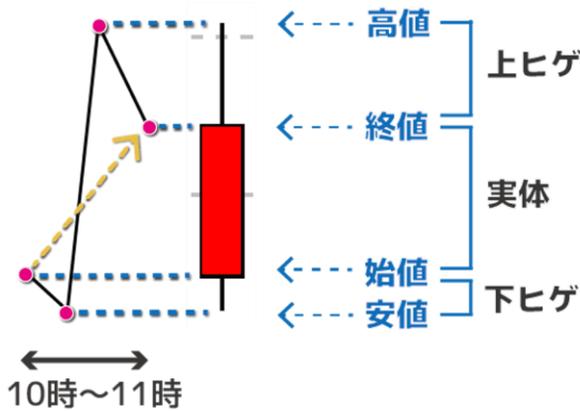


「ローソク足」

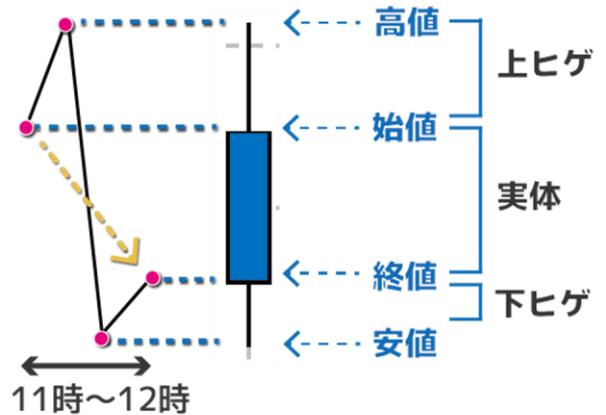
ローソク足チャートの特徴

- ①ローソク足チャートは、一定期間の「始値（はじめね）」「高値（たかね）」「安値（やすね）」「終値（おわりね）」の4本値を図形で表した「ローソク足」を時系列に並べたチャートです。
- ②始値から終値までをローソク足の「実体（じったい）」として太線であらわし、実体より上の部分を「上ヒゲ」、下の部分を「下ヒゲ」という細い線であらわします。
- ③終値が始値より高い価格となったときは「陽線（ようせん）」という上昇を示すローソク足となり、逆に終値が始値より安い価格となったときは「陰線（いんせん）」という下落を示すローソク足が表示されます。

例) 1時間足の「陽線」※10時



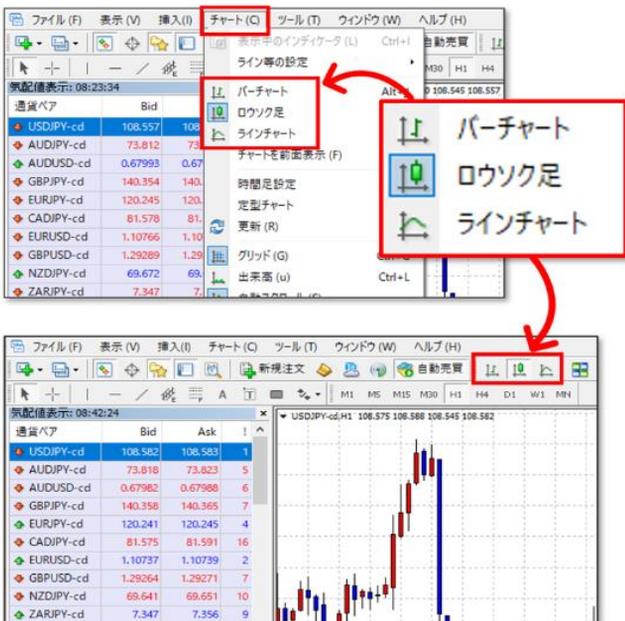
例) 1時間足の「陰線」※11時



ローソク足チャートの表示方法（チャート種類の切替）

MT4のチャートにはローソク足チャート・バーチャート・ラインチャートの3種類の表示形式があります。

ローソク足は、ツールバーのローソク足アイコンをクリックまたはメニュー「チャート」からローソク足（ロウソク足）を選んで切り替えます。

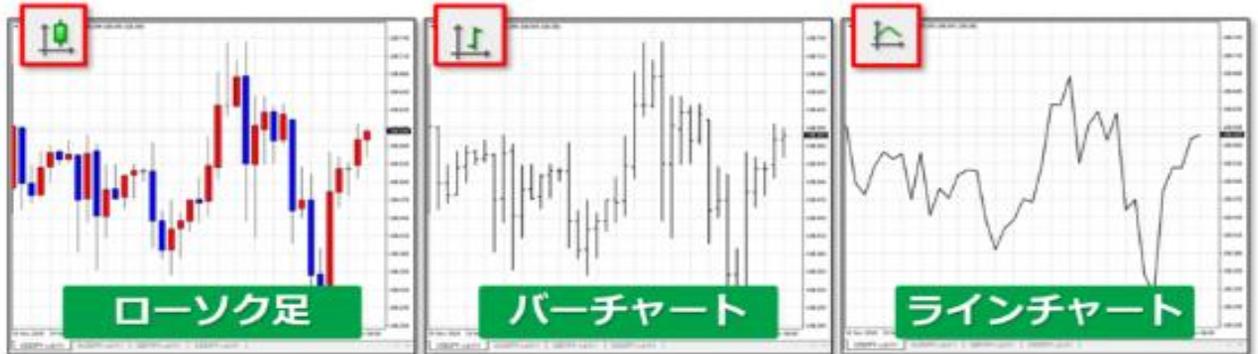


「ローソク足」

「Altキー+2」でローソク足を表示できる

MT4ではショートカットキーでチャート種類を変更できます。

- 「Altキー+1」 = バーチャート
- 「Altキー+2」 = ローソク足
- 「Altキー+3」 = ラインチャート



「※当社「FXTF MT4」の取引システムに準拠する説明です。」